ガス・水道・下水道事業の官民連携の検討

1 ガス上下水道事業の事業方式の選定

官民連携あり方検討委員会の提言を尊重し、新たに「官民共同出資会社」を設立し、同社にガス事業は「事業譲渡」と、上下水道事業は「包括委託（維持管理・更新一体型）」とすることで、ガス上下水道事業の一体的な運営と技術継承をしていく。

【選定した事業方式】

官民連携あり方検討委員会で検討を行った3方式のうち、方式3を選定

事業	方式1	方式2	方式3
	包括委託	公共施設等運営事業+包括	事業譲渡+包括
ガス	包括委託	公共施設等運営事業	事業譲渡
下水道			包括委託
水道 簡易水道			

2 糸魚川市ガス事業譲渡及び上下水道事業包括委託基本方針

- ・ガス事業は事業譲渡により民営事業とすることで、必要な技術者の採用・育成を行う。
- ・上下水道事業は、ガス事業と一体での業務実施、コスト縮減効果を期待することなどから、施設の更新関連業務を含む包括委託とする。
- ・災害時の対応のためには、市の十分な技術体制の維持が必要であり、市職員を事業運営する民間企業に派遣して現場における技術の継承を行う。そのため、事業運営する民間企業に市が出資することで、法^(※)に基づく職員派遣を可能とする。

(※)公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律

3 想定スケジュール

- ・令和7年度 プロポーザル公募開始、優先交渉権者決定
- ・令和8年度 業務引継ぎ
- ・令和9年度 ガス事業譲渡、上下水道事業包括委託開始（4月）